

# 西宮市立郷土資料館報

令和4年度（2022）

## 目次

I	西宮市立郷土資料館の運営	1
	1 常設展示	1
	2 特別展示	6
	3 特集展示	7
	4 今月のアラカルト	7
	5 指定文化財公開	7
	6 その他展示	8
	7 教育普及	8
	8 共催・後援事業	10
	9 資料の収集・保存・調査・研究	11
	10 文化財調査ボランティア	13
II	郷土資料館分館名塩和紙学習館	14
	1 令和4年度利用状況	14
	2 教育普及	15
III	施設改修事業	16
IV	西宮市立郷土資料館条例および施行規則	17

# I 西宮市立郷土資料館の運営

## 1. 常設展示（令和5年3月31日現在）

西宮の歴史をテーマに郷土のあゆみを実物資料・模型・ジオラマ・パネルなどによって視覚的・立体的に構成し、郷土の歴史・文化に関する知識と理解を深めることができるように展示した。

展示資料数：373点（実物 196点／複製 9点／模型 4点／ジオラマ 1点／パネル 79点／こども向けパネル 14点／年表 4点／図 7点／写真 59点）

### (1) テーマ

西宮の歴史

西宮の歴史を概観し、その発展の過程を理解する。

### (2) 展示

#### i わたくしたちのまち にしのみや

現在の西宮を代表する景観を写真で紹介する。

<パネル>甲山（名勝地）／甲陽園目神山地区／教行寺太鼓楼／蓬莱峡（名勝地）／名次山（名勝地）／武田尾温泉（名勝地）／生瀬地区のだんじり／武庫大橋／西宮神社苑池（名勝地）／徳川大坂城東六甲採石場／漢織呉織伝承地（名勝地）／宮水地帯／御前浜（名勝地）／常夜灯型道標と西国街道／甲山八十八ヶ所

#### ii 西宮の地形

地域の地勢を地形模型で紹介する。

<模型> 1万分の1地形模型

#### iii 西宮の文化財

市内の国・県・市指定文化財を写真で紹介する。

<パネル>神戸女学院／西宮神社嘉永橋／西宮神社瑞寶橋／西宮砲台／老松古墳／高畑町遺跡出土木製品／桜戸雑話／昌林寺阿彌陀像・観音像・勢至像／考古小録／西宮市の文化財一覧／慶長十年撰津国絵図／海清寺三門／松山大学温山記念会館／旧山本家住宅／クスノキ

## 自然史

西宮地方の成り立ちを自然史の分野から概観する。

### 1 西宮の基盤

<実物>神戸層群の珪化木／有馬層群・流紋岩／甲山安山岩／六甲カコウ岩／丹波層群

<パネル>広い海の時代／火の海列島時代／甲山の誕生・神戸層群

### 2 西宮の誕生 I

<実物>神戸層群の植物化石／ラリックス層の植物化石 5点／アカシゾウの牙／満池谷層の植物遺体包含層剥ぎ取り標本

<パネル>寒冷な時代／温暖な時代／マチカネワニ／アカシゾウ

### 3 西宮の誕生 II

<実物>沖積層／中位段丘の礫層／高位段丘の赤色泥／アズキ火山灰／大阪層群／丹波層群

<パネル>六甲山地の形成／航空写真／高位段丘／中位段丘／六甲山東麓から尼崎平野断面図

## 原始

原始・古代の人々の生活を考古資料によって概観する。

<年表>原始 郷土のあけぼの

<図>先土器時代地図／縄文時代遺跡分布図／弥生時代遺跡分布図（西撰）／古墳分布図（西撰）

<写真>西宮市苦楽園六番町出土ナイフ形石器／芦屋市岩ヶ平出土ナイフ形石器／宝塚市出土有舌尖頭器／芦屋市朝日ヶ丘遺跡出土石器／大阪市森の宮遺跡貝層／大阪市長原遺跡出土縄文土器／尼崎市田能遺跡出土弥生土器／芦屋市会下山遺跡遠

景／西宮市津門出土銅鐸／宝塚市中山出土銅鐸／芦屋市会下山遺跡出土鉄器／宝塚市安倉古墳出土鏡／宝塚市万籟山古墳竪穴式石室／神戸市五色塚古墳／西宮市越水山遺跡竪穴住居跡／西宮市関西学院構内古墳／宝塚市白鳥塚家形石棺／宝塚市中山荘園古墳

#### 4 稲作のはじまり

<実物>仁川高台遺跡出土遺物 6点／甲子園口遺跡出土遺物 3点／越水山遺跡出土遺物 3点

<複製>津門出土の銅鐸／銅戈

<パネル>弥生時代の集落／箕面市如意谷出土銅鐸／弥生時代の水田・石庖丁／青銅器出土地／越水山遺跡の竪穴住居・越水山遺跡の竪穴住居の炉跡／弥生時代竪穴住居内部推定図／銅鐸の鋳造

<こども向けパネル>いしぼうちょう／どうか

#### 5 古墳文化の拡大Ⅰ

<実物>具足塚古墳出土品 35点

<パネル>具足塚古墳石室／具足塚古墳石室内部／具足塚古墳遺物出土状態・具足塚古墳石室内部の遺物

#### 6 古墳文化の拡大Ⅱ

<実物>八十塚古墳群出土遺物 44点

<パネル>八十塚古墳群古墳位置図／八十塚古墳群／老松3号墳石室・苦楽園五番町5号墳石室／古墳から出土する須恵器

<こども向けパネル>みみかざり

### 古代・中世

社寺の文化遺産と地域との関わりを歴史のなかれの中で概観する。

<年表>古代・中世 神社・仏閣の語るもの

<写真>複弁蓮華文軒丸瓦（神呪寺）／木造如意輪観音坐像（神呪寺）／木造不動明王坐像（神呪寺）／浄橋寺梵鐘／善慧上人伝絵（浄橋寺）／虎関師錬画像（茂松寺）／極楽寺弥陀石仏／浄橋寺石造五輪卒塔婆／浄橋寺石造五輪塔／西宮神社大練扉／公智神社神輿殿

#### 7 神社仏閣が語るものⅠ

<複製>善慧上人伝絵

<パネル>公智神社神輿殿／西宮神社大練扉

#### 8 神社仏閣が語るものⅡ

<実物>笠塔婆／石造五輪塔

<複製>弥陀石仏（極楽寺）

<パネル>宝篋印塔（西方寺）／石造五輪塔（浄橋寺）／石造七重塔（鷺林寺）

### 近世

江戸時代の西宮地方で発達した産業・交通・文化の特質を概観する。

<年表>近世 西宮地方の産業と文化

<写真>西宮神社表大門／摂州有馬郡生瀬村馬借村絵図（浄橋寺）／上総九十九里地引網大漁獵正写之図／酒づくり風景（「摂津名所図会」）／耕織図屏風／菱垣新綿番船川口出帆之図／新酒番船入津繁栄図／摂州名塩村の紙漉図（「筑紫紀行」）／西宮宿（「山崎通分間延絵図」）／越木岩神社のおかげ踊り図絵馬（越木岩神社）／今津灯台／摂海に入ったロシア軍艦ジアナ号／豊饒御廩参之図

#### 9 農・漁業の発達

<実物>上総九十九里地引網大漁獵正写之図／山海名産図会 3点

<パネル>地曳き網の図

#### 10 西宮・今津の酒造り

<実物>酒造道具の図を集めた本／名酒づくし／新撰銘酒寿語録

<複製>酒株札

<パネル>酒づくり風景（「摂津名所図会」）／酒造史年表／摂泉十二郷の地域図

<こども向けパネル>さけかぶふだ

#### 11 名塩紙

<実物>青箔下間似合/カブタ土/玉子間似合/尼子土/鋸屑原紙/蛇豆土/箔下間似合/東久保土/漉舟株札/藩札 13点

<ジオラマ>名塩の紙漉場

<パネル>名塩の紙ができるまで/雁皮紙(泥土入)電子顕微鏡写真/純雁皮紙(生漉)電子顕微鏡写真/名塩の紙漉場

<こども向けパネル>なじおの土/はんさつ

#### 12 西宮宿

<複製>行程記

<パネル>西宮の町場

<図>西宮宿之図

#### 13 生瀬宿

<複製>摂州有馬郡生瀬村馬借村絵図

<模型>生瀬宿の町並み(30分の1)

<パネル>摂州有馬郡生瀬村馬借村絵図解説

<図>生瀬宿之図

#### 14 灘酒の海上輸送と樽廻船

<実物>和磁石 2点/新酒番船入津繁栄図/船鑑札/新酒番船一番の杯/入船祝はっぴ/廻船加入証文之事/売付覚

<複製>新酒番船一番札/鳥羽日和山方角石

<模型>樽廻船(20分の1)/今津灯台(10分の1)

<パネル>近世末期における主要航路図/輸送比較表/樽廻船(弁財船づくり)各部名称図

<こども向けパネル>たるかいせん/わじしゃく/さかづき/はっぴ

### 民俗

#### 15～17 西宮の米づくりと年中行事

<実物>くわ/すき/田植え杵/草取り器/がんづめ 2点/鎌 2点/千歯こき/万石通し/ふるい/箕/唐箕/にないぼう/なえかご

<パネル>西宮の米づくりと年中行事

<こども向けパネル>がんづめ/とうみ

### 近・現代

産業・交通における近代化の状況と明治時代後半期から第2次世界大戦までの学校教育を資料や教科書から概観する。

<年表>近・現代 明治維新と近代化へのあゆみ

<図>市域の拡大

<写真>大阪 - 神戸間の鉄道時刻表・運賃表/武庫郡今津学校ノ図/旧辰馬喜十郎住宅/旧辰馬喜十郎酒蔵/阪神電車開通の広告/阪急電車の開通 3点/甲東村住宅地の開発/今津発電所/完成間近の阪神甲子園球場/阪急西宮球場の開設/阪神武庫川線の三線軌条式線路/接続中の阪神甲子園球場/第19回全国選抜中等学校野球大会/上ヶ原文教住宅地区/武庫川団地

#### 18 近代化へのあゆみ

<実物>香櫛園のはがき 4点/甲子園のはがき 3点/苦楽園のはがき 5点/甲陽園のはがき 6点

<パネル>土地開発の進展

<こども向けパネル>こうろ園遊園地

#### 19 教育の普及

<実物>明治37年から昭和15年までに刊行された国定教科書 14点

<パネル>明治30年代後半の小学校の様子(写真) 2点/就学児童数の変遷

<こども向けパネル>きょうかしょ

### (3) 令和4年度利用状況

#### a. 常設展示室入場者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数		26	26	26	17	24	24	26	26	24	23	24	27	293
個人入場者数		1,578	1,890	1,175	1,870	2,730	1,352	1,805	2,623	2,063	1,818	2,428	2,140	23,472
一般団体	団体数	1	1	3	1	1	0	2	6	1	2	0	3	21
	入場者数	21	9	48	23	7	0	33	482	12	42	0	49	726
学校団体	団体数	0	0	3	2	0	1	5	5	2	3	5	1	27
	入場者数	0	0	103	11	0	104	34	187	18	293	435	200	1,385
入場者数合計		1,599	1,899	1,655	1,904	2,737	1,456	1,872	3,292	2,093	2,153	2,863	2,389	25,912

#### b. 団体利用者一覧

##### 一般団体

番号	月	日	団体名	人数
1	4	6	大阪市平野区健康推進協議会	21
2	5	10	水曜クラブ	9
3	6	3	八尾市退職教職員の会	13
4	6	4	尼崎市元浜町有志	6
5	6	25	歴史街道推進協議会	29
6	7	23	展示解説&現地見学 西宮砲台見学ツアー	23
7	8	10	高槻文化財ボランティア	7
8	10	5	ana 社友の会	16
9	10	27	三田歴史ネット	17
10	11	5	にしのみやふるさとウォーク 2022	449
11	11	5	指定文化財公開 展示解説会	6
12	11	12	阪神文化財建造物研究会	10
13	11	15	大東元気もんクラブ「プロッコリー」	4
14	11	20	文化財ウォーク(さくらFMウォーク)	9
15	11	26	特集展示 展示解説会	4
16	12	7	大東元気もんクラブ「プロッコリー」	12
17	1	12	高峰クラブ	19
18	1	17	ありく会	23
19	3	2	兵庫県歩け歩け協会	18
20	3	15	一般財団法人名塩会	21
21	3	19	西宮労働者福祉協議会	10
			合計	726

学校団体

番号	月	日	学校名	人数
1	6	16	市立上ヶ原南小学校3年生	84
2	6	18	大手前大学	15
3	6	21	市立真砂中学校2年生トライやるウィーク	4
4	7	16	関西大学文学部日本史・文化遺産学専修ゼミ	8
5	7	23	博物館実習(大手前大学)	3
6	9	27	市立瓦林小学校3年生	104
7	10	20	兵庫県立西宮今津高等学校	20
8	10	25	兵庫県立御影高等学校	5
9	10	25	市立甲陵中学校2年生トライやるウィーク	5
10	10	26	市立甲陵中学校2年生トライやるウィーク	2
11	10	27	市立甲陵中学校2年生トライやるウィーク	2
12	11	2	市立今津中学校1年生	30
13	11	21	市立浜甲子園中学校2年生トライやるウィーク	5
14	11	24	市立浜甲子園中学校2年生トライやるウィーク	5
15	11	25	市立浜甲子園中学校2年生トライやるウィーク	5
16	11	29	市立北夙川小学校3年生	142
17	12	7	園田女子大学シニア専修コース	15
18	12	28	帝塚山大学	3
19	1	20	用海小学校3年生	107
20	1	20	高須西小学校3年生	81
21	1	27	大社小学校3年生	105
22	2	7	安井小学校3年生	117
23	2	9	段上西小学校3年生	117
24	2	10	神戸甲北高校	4
25	2	15	浜脇小学校3年生	136
26	2	24	鳴尾小学校4年生	61
27	3	10	香櫨園小学校3年生	200
			合計	1,385

団体合計：48団体・2,111人

c. その他の利用

資料特別利用数：31件・31人・資料数539点

資料貸出利用数：2件・182日間・資料数27点

(4) 臨時開館・休館

期間	理由
令和4年7月5日(火)～7月15日(金)	常設展示の撤収および特別展示の準備のため
令和4年8月29日(火)～9月2日(金)	特別展示の撤収および常設展示の復旧のため

## 2. 特別展示

### (1) 展示

西宮砲台指定 100 年記念 第 37 回「御台場築造—西宮・今津の砲台—」

令和 4 年 7 月 16 日（土）～ 8 月 28 日（日）10 時～ 17 時（開館日数：38 日）

観覧者数：4,375 人

展示資料数：51 点（西宮台場（砲台）の模型 1 点／西宮砲台外郭の石材 3 点／西国名所之内三 西宮 1 点／西宮今津御台場築造日記 1 点／和田岬石堡塔入用帳 1 点／日記 1 点／川浚積り書上 1 点／御台場用杭木積送り覚 1 点／大工・左官ら賃金書上覚 1 点／西宮今津御台場御入用銀内借奉願上候書附 1 点／西宮今津御台場築造八月五日より九月十五日迄御入用高 1 点／西宮今津御台場築造八月五日より九月十五日迄御入用高（写） 1 点／土砂留入用書附 1 点／今津御台場石水揚場所整備につき廻書 1 点／御石水揚場所手問賃請負証文 1 点／西宮御台場石切出方請書 1 点／石堡塔御成功図（複写） 1 点／御台場造方用材調達の上申書（写） 1 点／胴木・盤木運び賃請負証文 1 点／御台場用松杭覚 1 点／杭木打方図 1 点／杭木打方図 1 点／西宮御台場木寄せ帳 1 点／敷盤木台木図 1 点／御台場用鉄銚見積覚 1 点／鉄具図 4 点／西宮石堡塔外郭胸壁上クルミ土切断之図（複写） 1 点／石堡塔外郭門口横塘上面ヨリ見タル図（複写） 1 点／西宮石堡塔外郭柵門之図（複写） 1 点／砲台石堡塔見取図（複写） 1 点／石堡塔及び外郭・門口平面図（複写） 1 点／今津御台場築造手控 1 点／今津村小地図石堡塔図 3 点／御窺書 1 点／明治 40 年実測図 1 点／（明治 39 年）払い下げ申請書類一式 1 点／（明治 40 年）払い下げ申請書類一式 1 点／官有地売払予約開墾成功認可の通知 1 点／石堡塔地払下御願 1 点／内務省告示第四十九号抜粋 1 点／舊西宮砲台敷地実況図 1 点／史跡管理者の通知 1 点／西宮砲台石堡塔の被熱した石材 1 点／史跡西宮砲台保存活用計画策定報告書 1 点／まもる・いかす・つたえる文化財保存活用にしのみや計画 1 点／西宮市文化財保存活用計画—計画編— 1 点）

写真・解説パネル等：120 点（開催挨拶等 2 点／コルトン 1 点／章パネル 6 点／解説パネル 17 点／写真パネル 29 点／図パネル 1 点／資料翻刻パネル 17 点／資料キャプション 76 点／タペストリー 3 点／横断幕 1 点／入口サイン 1 点）

場所：西宮市立郷土資料館・常設展示室

### (2) 関連行事（全 6 回、参加者数のべ 2,181 人）

#### a. オンライン特別講演&講座「史跡「西宮砲台」徹底解剖！」

西宮市公式 YouTube「にしのみやインターネットテレビ」において、令和 4 年 8 月 1 日（月）～ 28 日（日）の期間に録画を配信した。総視聴回数：1,068 回

##### (a) 特別講演「大阪湾防備と西宮砲台」高久智広氏（関西大学文学部教授）

視聴回数：306 回

##### (b) 第 1 回「西宮・今津御台場築造関係資料」からみる西宮砲台」中谷真悠香（当館職員）

視聴回数：265 回

##### (c) 第 2 回「史跡「西宮砲台」の見どころ—石堡塔と外郭—」瀬尾晶太（当館職員）

視聴回数：237 回

##### (d) 第 3 回「西宮砲台のある風景—幕末から昭和にかけて—」椿原佳恵（当館職員）

視聴回数：260 回

#### b. 展示解説&現地見学「西宮砲台見学ツアー」

令和 4 年 7 月 23 日（土）10 時～ 12 時

参加人数：23 人

#### c. ワークショップ「親子で学ぶ「西宮砲台」—オリジナル砲台づくり—」

令和 4 年 8 月 12 日（金）10 時～ 12 時

参加人数：11 組 22 人



### 3. 特集展示

#### (1) 展示

第53回特集展示「資料でみる西宮神社の建物」

令和4年(2022)11月15日(火)～12月18日(日)10時～17時(開館日数:30日)

観覧者数:3,179人

展示資料数:10点(「西宮御社略図」1点/「摂津名所図会」1冊/「絵葉書(西宮神社本殿)」1点/「西宮太神宮 廣田大明神 社頭境内図」1幅/「西国名所之内三 西の宮」1点/「領収書(棧橋新築等への寄付)」1点/「絵葉書(拝殿)」2点/「西宮町浜絵図」1幅/「西宮神社御社用日記」1冊)

写真・解説パネル等:34点(入口案内パネル 1点/解説パネル 15点/キャプション 17点)

場所:西宮市立郷土資料館・常設展示室

#### (2) 関連行事

##### a. 展示解説会

令和4年11月26日(土)10時30分～11時

### 4. 今月のアラカルト (全6回)

令和4年4月12日(火)～令和5年3月26日(日)10時～17時(開館日数:143日)

総観覧者数:11,526人

場所:西宮市立郷土資料館・常設展示室

テーマ	期間	日数	観覧者数	展示資料数
4月号 幕末の西宮「長州御陣屋と西宮」	令和4年4月12日(火)～5月8日(日)	24	1,530	1点(田富家文書7書付「書附を以奉願上候」1点)
5月号 幕末の西宮「長州征伐と西宮」	令和4年5月10日(火)～6月5日(日)	24	1,618	1点(真多家文書10「真多長左衛門日記」1点)
6月号 幕末の西宮「若殿様御出陣」	令和4年6月7日(火)～7月3日(日)	24	1,595	1点(下大市文書(中島家)0509(市指定文化財)「御殿様大坂表江御出張ニ付御用金被仰附候ニ付割符帳」1点)
1月号 パンフレット「香櫨園案内」	令和5年1月5日(木)～2月5日(日)	28	2,190	2点(令和3年度購入資料「香櫨園案内」1点、教育史資料収蔵番号1178「香櫨園全図」1点)
2月号 絵葉書「夙川公園竣工記念」	令和5年2月7日(火)～3月5日(日)	24	2,861	1点(「西宮市夙川公園」1点)
3月号 絵葉書「夙川遊歩道」	令和4年3月7日(火)～3月26日(日)	18	1,732	1点(令和4年度寄贈資料「夙川遊歩道(みどり橋附近)」1点)

### 5. 指定文化財公開

#### a. 展示

「西宮神社表大門・大練塀―令和の修理とその記録―」

令和4年11月1日(火)～11月13日(日)10時～17時(開館日数:12日)

観覧者数:1,848人

展示資料数:13点(西宮神社御社用日記 4点/表大門北面懸魚六葉 1点/銅銭〔大練塀壁土中確認〕 3点/版築修理道具 5点)

写真・解説パネル等:19点(解説パネル 9点/入口サイン 1点/キャプション 9点)

場所:西宮市立郷土資料館・常設展示室

#### b. 展示解説会

令和4年11月5日(土)10時30分～11時

参加人数:6人

### 6. その他展示

#### a. パネル展

パネル展示「西宮砲台のある風景」

令和4年10月4日(火)～令和4年10月30日(日)

観覧者数:1,743人

写真・解説パネル等:21点(解説パネル19点、タペストリー1点、ポスター1点)

場所:西宮市立郷土資料館・展示室廊下

#### b. ひょうご五国フォーラム「兵庫津と西宮一港と街道の歴史遺産」関連展示

ミニ展覧会「兵庫津ミュージアム開館記念 ひょうご五国巡回展「兵庫県のはじまり」

令和4年5月10日(火)～令和4年6月5日(日)10時～17時(開館日数:24日)

観覧者数:1,618人

展示資料数:5点(兵庫勤番所絵図 1点/和田崎船見番所絵図 1点/西宮勤番所絵図 1点/伊藤俊介(博文)書状(複製)1幅/「南山寿」(複製)1点)

写真・解説パネル等:12点(開催挨拶等 1点/解説パネル 3点/キャプション 4点/日本遺産紹介パネル 4点)

場所:西宮市立郷土資料館・展示室廊下

### 7. 教育普及

郷土の歴史と文化をより深く理解してもらうために、講座の開催・出版・広報などを行った。

#### (1) 講座・見学会

##### a. 西宮市立郷土資料館サマースクール(全4回、参加者数のべ29人)

番号	タイトル	講師	日時	参加者数
1	水うちわをつくろう —夏のくらしの工夫を学ぶ—	猪岡叶英(当館職員)	令和4年7月30日(土) 10時～11時30分	12
2	まわる民具・まわす民具大実験!!	西尾嘉美(当館職員)	令和4年8月3日(水) 13時30分～15時	中止
3	西宮砲台のポップアップカードをつくろう	早栗佐知子(当館職員)	令和3年8月5日(金) 13時30分～15時	3
4	こども考古学教室 —土器の模様を再現しよう—	藤原亮太(当館職員)	令和4年8月7日(日) 10時～11時30分	14

場所:西宮市立郷土資料館・講座室。

※「まわる民具・まわす民具大実験!」は担当講師が新型コロナウイルスの濃厚接触者となったため中止。

##### b. 西宮市立郷土資料館歴史ハイキング(全2回、参加者数のべ19人)

###### (a) 文化財ウォーク「兵庫津と西宮の接点をたどる」

令和4年(2022)5月15日(日)9時30分～12時30分

参加者数:10人

見学場所:吉田新田開港記念碑/三石神社/和田神社/能福寺/札幌の辻跡/岡方惣会所跡/兵庫城跡 他

###### (b) 文化財ウォーク「西宮神社周辺の文化財をめぐる」(さくらFMウォーク)

令和4年(2022)11月20日(日)9時30分～12時30分

参加者数:9人

見学場所：宮前酒蔵公園／西宮神社南門／産所公園／海清寺三門／松原天満宮／戸田町の地蔵／西宮神社社頭遺跡／西宮神社大練塀

c. 児童福祉関連事業

にしのみや謎ときウォーク

令和4年(2022)5月7日(土)

参加者数：25組34人

## (2) 印刷・出版

『西宮市立郷土資料館行事予定案内リーフレット 令和4年度』

『西宮市立郷土資料館サマースクールチラシ』

『西宮砲台指定100年記念 御台場築造—西宮・今津の砲台—』(西宮市立郷土資料館第37回特別展示案内図録)

『特別展示ポスター』

『特別展示チラシ』

『西宮市立郷土資料館ニュース』第55、56号

『西宮市無形文化財緊急調査年報—令和3年度(2021)—』

『西宮市文化財資料』70号(「西宮の竜吐水」)

## (3) 広報

### a. 西宮市政ニュース

一般広報(4/10号、6/25号、7/10号、8/10号、10/10号、1/1号、1/25号、2/10号、2/25号)

### b. インターネット

西宮市ウェブサイトの内「歴史と文化財」において、郷土資料館及び文化財に関する情報ページを運営した。

### c. ラジオ

(a) さくらFM「歴史と文化の散歩道」(「4月の歳時記」4月10日／「今月のアラカルト展示4月号「幕末の西宮(1)長州御陣屋と西宮」」4月17日／「今月のアラカルト展示5月号「幕末の西宮(2)長州征伐と西宮」」5月15日／「兵庫津ミュージアム開館記念巡回展「兵庫のはじまり」」5月22日／「今月のアラカルト展示6月号「幕末の西宮(3)若殿様御出陣」」6月12日／「6月の歳時記」6月19日／「7月の歳時記」7月3日／特別展示「御台場築造—西宮・今津の砲台—」7月24日、7月31日／「西宮の無形文化財」について」8月7日／「9月の歳時記」9月4日／「10月の歳時記」10月2日／「パネル展「西宮砲台のある風景」」10月9日／「祭り」について」10月16日／「指定文化財公開「西宮神社表大門・大練塀—令和の修理とその記録—」」11月6日／「11月の歳時記」11月13日／「特集展示「資料でみる西宮神社の建物」」11月20日／「12月の歳時記」12月11日／「12～1月の歳時記」12月25日／「1月の歳時記」1月8日／「今月のアラカルト展示1月号「パンフレット 香櫨園案内」」1月15日／「2月の歳時記」1月29日／「今月のアラカルト展示2月号「絵葉書 夙川公園竣工記念」」2月12日／「3月の歳時記」2月26日)

(b) さくらFM「まちたびラヂヲ」(「街なかホットレポート」8月7日／「さくらFMウォーク「西宮神社周辺の文化財をめぐる」」11月20日／「指定文化財公開「西宮神社表大門・大練塀—令和の修理とその記録—」」11月6日)

(c) さくらFM「西宮徹底解剖」(4月号「未来につなぐ にしのみやの文化財」4月4日、4月11日、4月18日、4月25日／7月号「御台場築造—西宮・今津の砲台—」7月4日、7月11日、7月18日、7月25日／1月号「西宮の歳時記」1月9日、1月16日、1月23日、1月30日)

## (4) 博物館実習

学校：大手前大学

実習生数：5人

期間：令和4年8月1日(月)～8月5日(金)

実施日	実施内容
令和3年8月1日(月)	ガイダンス、館内施設見学、特別展示見学、展示設営等
令和3年8月2日(火)	民俗資料(民具)に関する実習、考古資料及び古文書の取り扱い
令和3年8月3日(水)	学校連携概説、民俗資料(民具)の取り扱い
令和3年8月4日(木)	ボランティア活動の概説、ワークショップ等の企画の概説、梱包材作成
令和3年8月5日(金)	資料整理、無形文化財調査の概説、ワークショップの実施補助、総括

## (5) トライやるウィーク

a. 学校：西宮市立真砂中学校 2年生 4名

期間：令和4年6月20日(月)、21日(火)、23日(木)、24日(金) 全4日間

実施日	実施内容(午前)	実施内容(午後)
令和4年6月20日(月)	文化財課の概説	収蔵庫見学
令和4年6月21日(火)	収蔵資料(考古資料・古文書)の観察	展示室の見学、概説
令和4年6月23日(木)	文化財パトロール(西宮砲台)、ボランティアの調査活動見学	掛軸・箱紐の結び方等実習、農具の解説
令和4年6月24日(金)	民俗資料の取り扱い説明	キャプション製作、発表、講評

b. 学校：甲陵中学校 2年生 7名

期間：令和4年10月25日(火)、26日(水)、27日(木) 全3日間

実施日	実施内容(午前)	実施内容(午後)
令和4年10月25日(月)	学芸員の仕事の概説、収蔵庫見学、資料の解説	展示室及びパネル展示見学・解説、歴史資料及び民俗資料の観察及び解説
令和4年10月26日(火)	学芸員の仕事の概説、収蔵庫見学、資料の解説	展示室及びパネル展示見学・解説、歴史資料及び民俗資料の観察及び解説
令和4年10月27日(木)	教育普及事業の紹介、学校団体見学用民具の準備、民具の解説	学校団体見学用の展示室クイズの解答・答え合わせ及び作成、発表、講評

※25日と26日は生徒の入れ替えがあったため、同じ内容で実施。

c. 学校：西宮市立浜甲子園中学校 2年生 5名

期間：令和4年11月21日(月)、22日(火)、24日(木)、25日(金) 全4日間

実施日	実施内容(午前)	実施内容(午後)
令和4年6月20日(月)	特集展示PRパネルの考案・制作及び展示、特集展示及び常設展示の見学、学芸員の仕事の概説	収蔵庫見学
令和4年6月21日(火)	現地見学(西宮神社)	歴史資料及び民俗資料の観察及び解説
令和4年6月23日(木)	特集展示PRパネル及びPR文章の考案	貼りパネルの取り扱い実習、特集展示PRパネルの考案
令和4年6月24日(金)	特集展示PRパネルの制作・発表及び修正作業	特集展示PRパネルの展示・発表

## (6) 職員の出講

派遣先	講座名等	派遣日・期間	職員名
生涯学習大学宮水学園	「城郭としてみた西宮砲台」	令和4年7月11日(月)	山田暁
関西学院大学	関西学院構内古墳及び上ヶ原用水路の解説	第1回：令和4年5月30日(月) 第2回：令和4年10月17日(月)	瀬尾晶太
甲東公民館	「郷土講座 甲東地域の街道と人びと」	令和4年5月5日(木祝)	中谷真悠香
小松校区区民交流ひろば	「鳴尾地域の民俗芸能」	令和4年9月10日(土)	早栗佐知子
兵庫県立御影高等学校	グローバルスタディ「歴史文化セミナー」	令和4年12月6日(火)	中谷真悠香 西尾嘉美
阪神マイスターズ	阪神ふるさとひょうご創生マイスターズ学習会	令和5年1月12日(木)	衛藤彩子

## (7) コンテンツ配信

西宮市ホームページで、西宮市立郷土資料館が作成したコンテンツを配信した。

a. まなびのコンテンツ：たるかいせんすごろく(樽廻船双六)

## 8. 共催・後援事業

### (1) 講座・講演会

a. (公財) 黒川古文化研究所 第68回夏季講座「魏晋南北朝—それぞれの生活と文化」

「統万城—五胡十六国夏の都城—」田中一輝氏（椋山女学園大学文化情報学部 講師）  
 「仏教美術からみる北朝」田林啓氏（公益財団法人白鶴美術館 学芸副主任）  
 「魏晋の馬具と東北アジア」諫早直人氏（京都府立大学文学部 准教授）  
 「南方六朝文化の創新と誇張」藤井康隆氏（佐賀大学芸術地域デザイン学部 准教授）  
 令和4年8月27日（土）10時～15時45分

参加者数：112人

場所：西宮市プレラホール

**b. 茨木市立文化財資料館 講演会**

「銅鐸生産技術とその系譜」清水邦彦氏（茨木市立文化財資料館）

令和4年10月29日（土）13時30分～15時

参加者数：20人

場所：西宮市立郷土資料館・講座室

**c. 西宮市内博物館等連携講座（全2回、参加者数のべ34人）**

通算回数	タイトル	講師	日時	参加者数
78	弥生青銅器の併行関係論3	青木政幸氏 (辰馬考古資料館)	令和5年2月2日(木) 13時30分～15時	16
79	神戸層群の石棺製作集団について	山田暁 (当館職員)	令和5年3月2日(木) 13時30分～15時	18

場所：第78回は大手前大学史学研究所R-33教室（郷免町8-17）にて対面で、第79回はオンライン（zoom ウェビナー）にて行った。

**9. 資料の収集・保存・調査・研究**

**(1) 収蔵資料の概要（合計：39,137点）**

	民俗資料	教育史資料	考古資料	歴史資料	戦時生活資料	合計
令和3年度まで	8,780	17,197	983	10,816	1,046	38,822
令和4年度寄贈	3	0	0	312	0	315
令和4年度購入	0	0	0	0	0	0
令和4年度制作	0	0	0	0	0	0
累計	8,783	17,197	983	11,128	1,046	39,137

**寄贈資料**

民俗資料 3点（雛道具 2点、和釘 1点、）

歴史資料 312点（絵葉書ほか 303点、阪神名勝圖繪ほか 6点、掛軸ほか 3点）

**(2) 図書を寄贈いただいた機関**

青森県立郷土館、明石市立天文科学館、明石市立文化博物館、赤穂市立美術工芸館 田淵記念館、赤穂市立歴史博物館、芦屋市立美術博物館、尼崎市立歴史博物館 田能資料館、有田市郷土資料館、池上曾根弥生学習館、板橋区立郷土資料館、伊丹市立博物館、茨木市立文化財資料館、岩手県立博物館、宇治市歴史資料館、愛媛県歴史文化博物館、（独）大阪市博物館 機構、大分市歴史資料館、大阪市立住まい情報センター、（公財）大阪府文化財センター、大阪府立近つ飛鳥博物館、大阪府立弥生文化博物館、大阪歴史博物館、大津市歴史博物館、大山崎町歴史資料館、小野市立好古館、香川県立ミュージアム、柏原市立歴史資料館、神奈川県立歴史博物館、亀岡市文化資料館、川崎市岡本太郎美術館 香川県立ミュージアム、関西大学博物館、木更津市郷土博物館金のすず、岐阜県博物館、岐阜市歴史博物館、京都文化博物館、（公財）虚子記念文学館、草津市立草津宿街道交流館、熊本博物館、（公財）黒川古文化研究所、神戸市立小磯記念美術館、神戸市立博物館、神戸深江生活文化史料館、大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館、埼玉県立川の博物館、島本町立歴史文化資料館、昭和館、吹田市立博物館、瀬戸内海歴史民俗資料館、太地町立くじらの博物館、高槻市立今城塚古代歴史館、東京都江戸東京博物館、鳥羽水族館、富山県 [立山博物館]、豊岡市立歴史博物館、名古屋市博物館、奈良県立民俗博物館、南丹市日吉町郷土資料館、南丹市立文化博物館、新潟市歴史博物館、（公財）西宮市大谷記念美術館、西宮市貝類館、（公財）

日本のあかり博物館、沼津市歴史民俗資料館、播磨町郷土資料館、彦根城博物館、姫路市書写の里・美術工芸館、姫路市立美術館、姫路文学館、兵庫県立兵庫津ミュージアム、兵庫県立考古博物館、兵庫県立美術館、兵庫県立人と自然の博物館、兵庫県立歴史博物館、平塚市博物館、福崎町立神崎郡歴史民俗資料館、府中市郷土の森博物館、三木市立みき歴史資料館、向日市文化資料館、武庫川女子大学附属総合ミュージアム、明治大学博物館、八尾市立歴史民俗資料館、野洲市歴史民俗博物館、横浜ユーラシア文化館、立命館大学国際平和ミュージアム、歴史館いずみさの、和歌山県立博物館、和歌山県立文書館

ICOM-DRMC2021 実行委員会、明石市立図書館、尼崎芸術文化協会、伊丹市埋蔵文化財センター、(有) 岩田書院、NPO 法人 HICAL、(一財) 大阪市文化財協会、大阪大学埋蔵文化財調査委員会、(公財) 大阪府文化財センター、(公財) 大阪府埋蔵文化財センター、大手前大学史学研究所、岡山県古代吉備文化財センター、関西学院大学史学会、関西大学なにわ大阪研究センター、(株) KYOTO TRADE、(公財) 京都府埋蔵文化財調査研究センター、京都歴史文化施設クラスター実行委員会、(一財) 近畿地域づくり研究所、草津宿街道交流館、宮内庁書陵部、(株) クマヒラ・ホールディングス、神戸女子大学古典芸能研究センター、神戸大学大学院人文学研究科、神戸大学大学院人文研究科海港都市研究センター、神戸大学大学院人文研究科地域連携センター、國學院大學博物館学研究室、(株) 国際文化財、(有) 楽浪文化財修理所、滋賀県立大学人間文化学部、荘厳寺、神明八幡神社、高塚の緑を考える会、宝塚の古文書を読む会、たつの市立埋蔵文化財センター、(公財) 徳島県埋蔵文化財センター、(公財) 長岡京市埋蔵文化財センター、奈良県立橿原考古学研究室、(独) 国立文化財機構奈良文化財研究所、(独) 国立文化財機構 奈良文化財研究所 飛鳥資料館、奈良民俗写真の会、新潟市文化財センター、西宮市立甲山自然環境センター、(宗) 西宮神社、西宮文化協会、(独) 日本芸術文化振興会、(公財) 日本博物館協会、日本民具学会、(株) ニューサイエンス社、花園大学史学会、播磨国総社 一ツ山大祭・三ツ山大祭保存会、(公財) 阪急文化財団、阪神南地域ビジョン委員会、美術館連絡協議会、姫路市立城郭研究室、兵庫県立大学院地域資源マネジメント研究科、兵庫県西播磨県民局、兵庫県博物館協会、(公財) 兵庫県まちづくり技術センター、福井県教育庁埋蔵文化財調査センター、福井県教育庁埋蔵文化財調査センター、(一財) 筆の里振興事業団、Bright Wave Media、文化財保存全国協議会、文化庁、みなと新潟実行委員会、宮水学園自主グループ ミレニアム 2000 西宮、(株) 吉川弘文館、立命館大学文学部、(公財) 和歌山県文化財センター、(公財) 和歌山市文化スポーツ振興財団、和多山西仙寺

県市区町村及び教育委員会 (相生市、明石市、赤穂市、朝倉市、芦屋市、尼崎市、淡路市、池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、板橋区、伊丹市、猪名川町、茨木市、越前市、大阪狭山市、岡山県、海南市、各務原市、加古川市、交野市、かつらぎ町、香美町、神河町、上郡町、上富田町、川西市、木更津市、北九州市、京田辺市、神戸市、御所市、堺市、佐用町、四条畷市、島根県、島本町、白浜町、新庄村、洲本市、世田谷区、摂津市、総社市、大東市、高岡市、高砂市、多可町、高槻市、丹波篠山市、丹波市、豊岡市、豊中市、富田林市、長岡京市、奈良市、沼津市、東大阪市、姫路市、兵庫県、枚方市、福崎町、藤井寺市、米原市、松原市、三豊市、南あわじ市、八尾市、野洲市、大和郡山市、湯浅町、和歌山県、和歌山市)

### (3) 調査・研究

#### a. 収蔵資料の調査研究

民俗資料の調査研究

歴史資料の調査研究

教育史資料の調査研究

考古資料の調査研究

#### b. 専門分野の調査研究

徳川大坂城東六甲採石場に関する調査研究

無形文化財に関する調査研究

### (4) 収蔵資料の公開

西宮市が保有する歴史資料を公開するウェブサイト「にしのみやデジタルアーカイブ」に収蔵資料等 864 点のデジタルデータを登録した。

### (5) 収蔵資料の燻蒸処理

有害生物除去のため展示室及び収蔵庫の燻蒸を下記の通り行った。

場所：常設展示室、収蔵庫 1・2・3・4 及び前室

実施日：令和 4 年 9 月 26 日（月）

使用薬剤：エコミュアー FT ドライ・ライセント

## 10. 文化財調査ボランティア（西宮歴史調査団）

### (1) 調査活動（登録者数 25 人、調査者数のべ 456 人、調査日数のべ 88 日 ただし個人活動は除く）

平成 18 年度より行っている市民主体の資料調査事業である。登録者が 3 班に分かれ市内の文化財調査を進めた。活動は 1 年を通して実施し、班を重複した登録者もいた。

#### a. 石造物調査班

鳴尾八幡神社で銘文の判読、計測等の調査を行った。

調査員数：10 人

#### b. 古文書調査班

浜鞍掛町および浜之町宗旨人別帳を調査し、記録した。

調査員数：13 人

#### c. 竜吐水調査班

調査結果の整理作業および報告書の最終確認をした。

調査員数：5 人

### (2) 交流会（全 6 回、参加者数のべ 74 人）

	内容	日時	参加者数
4 月	交流会	令和 4 年 4 月 9 日（土）10 時～12 時	17
6 月	研修会 くずし字など文字解読のための実務研修（解説と実技）	令和 4 年 6 月 18 日（土）10 時～12 時	13
8 月	研修会 第 37 回特別展示「御台場築造—西宮・今津の砲台—」 特別見学会	令和 4 年 8 月 13 日（土）10 時～12 時	14
10 月	研修会 写真基礎講習	令和 4 年 10 月 5 日（土）10 時～12 時	10
12 月	研修会 調査記録の取り方基礎講習	令和 4 年 12 月 10 日（土）10 時～12 時	11
3 月	特別研修会 第 1 部 収蔵庫の逸品特別公開 第 2 部 講演「文化財とつきあって〇〇年」	令和 4 年 3 月 11 日（土）10 時～12 時	9

### (3) その他活動

#### a. 西宮歴史調査団報告書

『西宮歴史調査団調査報告書 第 4 集 西宮の竜吐水—伝統的消防用具調査報告書—』（令和 5 年 3 月 31 日発行）

#### b. 『調査団 Newsletter 2022』

郷土資料館からの連絡や情報共有のため、令和 4 年度の西宮歴史調査団の調査員を対象にメールマガジンを配信した。

令和 4 年 4 月から令和 5 年 3 月まで、月 1 回程度で、第 1 号から第 19 号まで配信。

## II 郷土資料館分館名塩和紙学習館の運営

伝統産業である「名塩紙」（国指定・兵庫県指定無形文化財）への理解を深めることを目的に、常設展示室において関連資料の展示を行うとともに、紙すき実習の指導を行った。なお、和紙学習館の運営にあたっては、その一部を名塩和紙学習館紙すき推進委員会に委託した。

### 1. 令和4年度利用状況

#### (1) 紙すき体験学習

事前に申し込みのあった団体に、専門の指導員が実習の指導を行った。

##### a. 紙すき実習利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般 団体	団体数	0	1	1	1	3	1	2	0	3	0	5	1	18
	利用者数	0	3	5	17	34	8	37	0	36	0	25	15	180
学校 団体	団体数	0	6	1	0	0	0	3	7	1	7	0	0	25
	利用者数	0	285	67	0	0	0	146	309	40	237	0	0	1,084
団体数合計		0	7	2	1	3	1	5	7	4	7	5	1	43
利用者数合計		0	288	72	17	34	8	183	309	76	237	25	15	1,264

##### b. 団体利用者一覧

###### 学校団体

番号	月	日	団体名	人数
1	5	12	市立名塩小学校3年AC組	55
2	5	13	市立名塩小学校3年B組	28
3	5	17	市立名塩小学校2年生	61
4	5	19	市立名塩小学校3年B組	26
5	5	20	市立名塩小学校3年AC組	55
6	5	31	市立名塩小学校2年生	60
7	6	15	市立東山台小学校3年生	67
8	10	14	市立高須西小学校3年生	73
9	10	21	市立西宮浜義務教育学校	33
10	10	27	市立高須小学校3年生	40
11	11	1	市立上ヶ原南小学校3年生	76
12	11	4	市立名塩小学校6年AB組	63
13	11	4	市立名塩小学校6年C組	30
14	11	11	市立生瀬小学校6年1組	30
15	11	11	市立生瀬小学校6年2組	29
16	11	15	市立東山台小学校6年1・2組	53
17	11	15	市立東山台小学校6年3組	28
18	12	13	市立名塩小学校5年B組	40
19	1	10	卒業証書欠席児童	7
20	1	11	卒業証書欠席児童	2
21	1	12	市立生瀬小学校3年生	73
22	1	18	市立名塩小学校5年A組	40
23	1	20	市立名塩小学校1年生	47
24	1	26	市立名塩小学校4年A組	34
25	1	27	市立名塩小学校4年B組	34
			合計	1,084



## 一般団体

番号	月	日	団体名	人数
1	5	8	5月紙すき教室	3
2	6	12	記念日にカードを作ろう	5
3	7	29	地区教職員研修	17
4	8	6	夏休み親子紙すき教室	16
5	8	7	ボーイスカウト八尾7団カプ隊	6
6	8	28	大人の書道教室ランコントレ	12
7	9	11	9月紙すき教室	8
8	10	4	大阪府立泉陽高等学校 PTA	29
9	10	18	卒業証書研修会	8
10	12	1	助手研修会	5
11	12	3	クリスマスカード作り	19
12	12	18	大阪電気通信大学森田研究室	12
13	2	3	本格紙すきに挑戦 1日目	5
14	2	4	本格紙すきに挑戦 2日目 AM	5
15	2	4	本格紙すきに挑戦 2日目 PM	5
16	2	5	本格紙すきに挑戦 3日目	5
17	2	7	本格紙すきに挑戦 4日目	5
18	3	25	春休み親子紙すき教室	15
			合計	180

団体合計 46 団体・1136 人

## (2) 常設展示

名塩紙の特徴やその歴史を深く理解してもらうために、紙すき道具や製品を展示するとともに、実際に紙をすく様子を撮影した VTR を映写し、観覧者の学習に供した。

### 常設展示入場者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	26	21	27	24	24	26	26	24	23	24	27	298
市内入場者数	3	2	1	19	8	2	5	10	1	5	3	4	63
市外入場者数	2	57	15	4	3	2	4	12	0	1	6	2	108
入場者数合計	5	59	16	23	11	4	9	22	1	6	9	6	171

## (3) 臨時休館期間

期間	理由
令和4年6月23日(木)12～6月28日(火)	施設改修工事(実習室床修繕)のため。

## (4) 利用料金等

実習費(別途材料費)

10人～16人の団体：5,000円

17人～24人の団体：10,000円

25人～40人の団体：15,000円

## 2 教育普及

少人数による和紙学習館利用を促進するため、郷土資料館紙すき教室を実施した。また、名塩紙の理解をより深めるための原料の調製から仕上げまでの工程全体を学習する実習講座を実施した。

## (1) 主催実習事業

a. 郷土資料館紙すき教室（全2回、参加者数のべ14人）

令和4年5月8日（日）／9月11日（日）

講師：八木米太郎 氏（名塩和紙学習館紙すき推進委員会）、瀬口久美子（当館職員）

場所：名塩和紙学習館・実習室

b. 記念日にカードを作ろう（全1回、参加者のべ5人）

令和4年6月12日（日）

講師：瀬口久美子（当館職員）

場所：名塩和紙学習館・実習室

c. クリスマスカード作り（全1回、参加者数のべ19人）

令和4年12月3日（土）

講師：瀬口久美子（当館職員）

場所：名塩和紙学習館・実習室

d. 紙すき教室「本格紙漉きに挑戦～雁皮から紙を漉いてみよう～」（全1回、参加者数のべ25人）

令和4年2月3日（金）／2月4日（土）／2月5日（日）／2月7日（火）

講師：八木米太郎 氏（名塩和紙学習館紙すき推進委員会）

場所：名塩和紙学習館・実習室

e. 名塩和紙学習館紙すき推進委員会 親子紙すき（全2回、参加のべ人数31人）

令和4年8月6日（土）／令和5年3月25日（土）

講師：名塩和紙学習館紙すき推進委員会

場所：名塩和紙学習館・実習室

## (2) トライやるウィーク

令和4年度は実施しなかった。

## III 施設改修事業

工事内容	場所	竣工日
教育文化センター（郷土資料館） 第四収蔵庫流し台設置他工事	教育文化センター第四収蔵庫	令和4年6月15日
名塩和紙学習館実習室床塗替え修繕	名塩和紙学習館実習室	令和4年6月30日
名塩和紙学習館屋上防水・外壁改修工事	名塩和紙学習館	令和4年9月29日

## IV 西宮市立郷土資料館条例および施行規則

### 1. 西宮市立郷土資料館条例

(昭和59年12月28日)

(西宮市条例第17号)

#### 沿革

平成12年3月30日 条例59号 [1]

平成13年12月26日 条例20号 [2]

平成26年12月18日 条例28号 [3]

令和元年12月25日 条例44号 [4]

令和2年12月21日 条例25号 [5]

#### (設置)

第1条 郷土の考古、歴史、民俗等に関する資料の収集、保管、展示等を行い、もつて市民の教育、文化の向上に資することを目的として、西宮市立郷土資料館（以下「資料館」という。）を設置する。

#### (位置)

第2条 資料館は、西宮市川添町15番26号に置く。

(分館) [2]

第3条 資料館の分館として名塩和紙学習館（以下「学習館」という。）を置く。 [2] [5]

2 学習館は、西宮市名塩2丁目10番8号に置く。 [2]

#### (開館時間及び休館日) [5]

第4条 資料館の開館時間及び休館日は、規則で定める。 [5]

#### (事業)

第5条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 郷土の考古、歴史、民俗等に関する資料（以下「資料」という。）の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) 資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
- (4) 資料に関する刊行物の作成及び頒布を行うこと。
- (5) 博物館、学校その他の関係機関と相互協力を行うこと。
- (6) 学習館において、和紙実習を開催すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、第1条の目的を達成するために必要な事業

[2] [4] [5]

#### (職員)

第6条 資料館に、館長、学芸員その他必要な職員を置く。 [5]

#### (和紙実習の受講) [4]

第7条 学習館において和紙実習を受講しようとする者は、あらかじめ規則で定める実習費を納付しなければならない。

ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、これを減免することができる。 [4] [5]

[4]

[4]

[4]

[4]

[4]

#### (特別利用の許可)

第8条 資料の模写、模造、撮影その他特別な利用（以下これらを「特別利用」という。）をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。 [2] [3] [4] [5]

2 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、特別利用の許可をしない。

- (1) 現に資料が展示されているとき。
- (2) 特別利用により資料の保存又は管理に支障があるとき。
- (3) 著作権者の許諾が必要な特別利用で、その許諾を得ていないとき。
- (4) 寄託された資料の特別利用で、寄託者の同意を得ていないとき。
- (5) その他市長が不適当と認めたとき。

[5]

3 市長は、特別利用の許可をする場合において、資料の保全上必要な条件を付することができる。[5]

(特別利用の許可の取消し等) [5]

第9条 市長は、特別利用の許可を受けた者が許可の条件に違反したとき若しくはそのおそれがあるとき又は資料館の運営上必要があると認めたときは、許可を取り消し、又は停止することができる。[5]

(原状回復等) [2]

第10条 資料館の施設等を汚損し、破損し、又は滅失した者は、速やかにこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、市長がやむを得ない事由があると認めるときは、賠償の額を減免することができる。[2] [3] [4]

[5]

(入館の制限) [1]

第11条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者については、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序、善良な風俗その他公益を害し、又はそのおそれがある者
- (2) 建物、設備、資料等を損傷し、又はそのおそれがある者
- (3) 営利を目的とする行為をし、又はそのおそれがある者
- (4) その他管理上必要な指示に従わない者

[1] [2] [3] [4] [5]

(委任) [5]

第12条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。[1] [2] [3] [4] [5]

付 則

この条例は、昭和60年4月1日から施行する。

付 則 (平成12年3月30日西宮市条例第59号 [1] 西宮市立図書館条例等の一部を改正する条例3条による改正付則)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

付 則 (平成13年12月26日西宮市条例第20号 [2])

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

付 則 (平成26年12月18日西宮市条例第28号 [3])

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

付 則 (令和元年12月25日西宮市条例第44号 [4])

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

付 則 (令和2年12月21日西宮市条例第25号 [5] 西宮市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例等の一部を改正する条例7条による改正付則抄)

(施行期日)

第1条 この条例は、令和3年4月1日から施行する。

(西宮市立郷土資料館条例の一部改正に伴う経過措置)

第4条 この条例の施行前に第7条の規定による改正前の西宮市立郷土資料館条例の規定により教育委員会が行った許可その他の行為は、同条の規定による改正後の同条例の相当規定により市長が行った許可その他の行為とみなす。

[4]

## 2. 西宮市立郷土資料館条例施行規則

(令和3年3月30日)

(西宮市規則第63号)

(趣旨)

第1条 この規則は、西宮市立郷土資料館条例(昭和59年西宮市条例第17号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定める。

(開館時間及び休館日)

第2条 資料館の開館時間は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

- (1) 資料館(学習館を除く。) 午前10時から午後5時まで(入館は午後4時30分まで)
- (2) 学習館 午前9時から午後5時まで(入館は午後4時まで)

2 資料館の休館日は、月曜日及び12月29日から翌年1月4日までとする。ただし、市長が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(職員)

第3条 資料館の館長は、文化財課長をもって充てる。

2 資料館に置く学芸員その他必要な職員は、文化財課の職員をもって充てる。

(和紙実習費)

第4条 条例第7条本文の実習費(次項において「実習費」という。)は、次の各号に掲げる1団体当たりの実習受講人数に応じ、当該各号に定める額とする。

- (1) 10人から16人まで 1団体当たり5,000円
- (2) 17人から24人まで 1団体当たり10,000円
- (3) 25人から40人まで 1団体当たり15,000円

2 条例第7条ただし書の規定により、実習費の減免を受けようとする者は、市長に申請し、その承認を受けなければならない。

(特別利用)

第5条 条例第8条第1項の許可(以下この条において「許可」という。)を受けようとする者は、特別利用許可申請書を市長に提出しなければならない。

2 市長は、許可をしたときは、特別利用許可書を交付する。

3 許可を受けた者は、その利用に際し、特別利用許可書を市長に提示しなければならない。

(委任)

第6条 この規則に定めるもののほか、様式その他必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

### 3. 西宮市立郷土資料館分館名塩和紙学習館管理運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、西宮市立郷土資料館条例（昭和59年西宮市条例第17号。以下「条例」という。）及び西宮市立郷土資料館条例施行規則（令和3年西宮市規則第63号。以下「規則」という。）に基づき、西宮市立郷土資料館分館名塩和紙学習館（以下「学習館」という。）を会教育施設として広く市民の利用に供するために必要な事項を定める。

(和紙実習)

第2条 条例第5条（6）に規定する和紙実習とは、名塩紙等和紙の体験学習として学習館員等の指導により行う、和紙の抄紙等をいう。

(推進委員会)

第3条 市は、学習館の和紙実習及び名塩和紙に関する学習を円滑に行うため、西宮市立郷土資料館分館名塩和紙学習館紙すき推進委員会（以下「推進委員会」という。）を置き、学習館の管理運営業務の一部を委託する。

(推進委員会規約)

第4条 推進委員会は、次に掲げる項目について規約を定め、市長に報告しなければならない。

- (1) 事業内容
- (2) 役員等に関する事
- (3) 指導員、準指導員及び助手に関する事
- (4) 推進委員会の会議運営に関する事
- (5) 会計及び監査に関する事
- (6) 規約の改正に関する事
- (7) その他細目に関する事

(和紙実習の指導等)

第5条 推進委員会は、和紙実習を円滑に行うため、指導員等の適切な配置について市と調整するものとする。

2 前項より、推進委員会が実習指導等を行ったときは、市長は推進委員会委員長の報告に基づき、指導員、準指導員及び助手に対して報償費を翌月に支払う。

(受講申込の時期等)

第6条 和紙実習受講申込は、受講しようとする日の1月前までに行うものとする。

(実習費の納付)

第7条 条例第7条の規定による実習費は、市が指定する金融機関で、和紙実習受講日の10日前までに納付するものとする。

2 受講者は、受講当日に納付を証する書類又はその写しを学習館窓口で提示しなければならない。

3 一旦納付した実習費は、返還しない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、その一部又は全額を返還することができる。

(実習費の減額または免除の率)

第8条 規則第4条第2項により実習費の減免申請があった場合には、以下の区分及び率により行う。

- (1) 西宮市、西宮市教育委員会又は推進委員会が主催又は共催する和紙実習 10割
- (2) 保育所、認定こども園及び市外の学校教育法で規定する学校（但し、大学は除く）が学習活動の一環として行う和紙実習 10割
- (3) 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は戦傷病者手帳の交付を受けている者が半数以上を占める団体の和紙実習 10割
- (4) 地域学習を目的とした児童・生徒の半数以上を占める団体が行う和紙実習 5割
- (5) その他市長が特別の理由があると認めたと和紙実習 市長が相当と認める率

(実習費の減免申請)

第9条 規則第4条第2項の規定による実習費の減免申請は、和紙実習受講申込書兼実習費減免申請書（別記様式第1号）により行うものとする。

2 市長は、実習費の減免申請を承認したときは、実習費納付額等通知書（別記様式第2号）を交付する。

(実習費の返還と還付)

第10条 本要綱第7条第3項による実習費の返還は、次の各号に掲げる区分及び率による。

- (1) 受講者の責に帰することができない理由により受講できなくなったとき 10割
- (2) その他市長が特別の理由があると認めたとき 市長が相当と認める率

(実習費の還付申請)

第11条 実習費の還付を受けようとする者は、実習費還付申請書(別記様式第3号)を市長に提出しなければならない。

(委任)

第12条 この要綱の施行についての必要な事項は、市長が定める。

付 則

この要綱は、令和3年4月1日に施行する。

西宮市立郷土資料館報 令和4年度（2022）

編集・発行 西宮市立郷土資料館

兵庫県西宮市川添町15番26号

郵便番号：662-0944

電話：0798-33-1298

発行日：令和6年3月31日